

令和5年度

下関短期大学付属高等学校

学校評価



学 校 評 価 報 告 書

【 目 次 】

- I 本校における学校評価
- II 調査方法及び集計結果
- III 評価・アンケート等まとめ
- IV 報 告

I 本校における学校評価

1、本校の概要

【創 立】故 河野タカ、大正15年(1926年)河野高等技芸院創立

【建学の精神】

「良妻賢母」

社会生活の基盤は、血縁の家であり、その家の中心は、妻であり母である。即ち、誇り高さ真の日本女性が、家庭教育の中核であり、このような家庭集団こそが、現在及び将来に向かって限りない繁栄をもたらすものである。

学 科:普通科(保育コース・進学スポーツコース・普通コース)、調理科

生徒数:262名[令和5年5月1日現在] 248名[令和6年3月18日現在]

住 所:下関市桜山町1番1号

2、教育目標

【校 訓】

正「自覚・感謝・温雅」

【校訓の誓い】

私たちは 真理を求め正義を愛し 日々自覚を持って励みましよう

私たちは 天地万物の恵に感謝し 温雅な婦徳を身につけましよう

【努力点】

- ① 心身ともに生徒のよりどころとなる 新しい感覚による教育環境の樹立
- ② 心のふれあう 心をたがやす 個性ゆたかな親和感による生徒指導の深化
- ③ 学習意欲をかきたて 一人ひとりを活かす学習指導の創意工夫

【日本一の学校づくり】

本年度目標:日本一「笑顔のある」学校、安心安全な学校

3、学校評価の意義

学校評価は、学校運営の改善を目的とする。具体的には次のとおりである。

- ①学校教育目標、具体的方策の立案、自己点検、自己評価等を通して、一人ひとりの果たすべき役割が明確化され、組織的な教育活動を充実強化する。
- ②一人ひとりが持てる力を最大限に発揮し、能力開発をすることによって、様々な教育課題に一層効果的に取り組む。
- ③評価結果の公表を通して情報発信することによって、学校への信頼が高まるとともに、保護者や地域との連携を深める。

4、学校評価

①自己評価 令和5年12月

教諭・養護教諭

計16名

②生活アンケート 令和5年12月

ア、生 徒 1年(59) 2年(65) 3年(70)

計194名

イ、保護者 1年(63) 2年(54) 3年(45)

計162名

5、授業評価

生徒対象に7月・3(2)月の2回実施

II 調査方法及び集計結果

調査方法は、授業評価以外の内部評価・外部評価ともにアンケートによる無記名個人回答調査で行った。アンケートの項目、回答数は次のとおりである。

【スクール・ポリシー】

「校 是」 「温雅・礼節」

「校 訓」 「正 — 自覚・感謝・温雅」

「校訓の誓い」 一、私たちは真理を求め正義を愛し、日々自覚をもって励みましよう
一、私たちは天地万物の恵みに感謝し、温雅な徳を身につけましよう

「努力点」 ① 心身ともに生徒のよりどころとなる、新しい感覚による教育環境の樹立
② 心のふれあう心をたがやす、個性ゆたかな親和感による生徒指導の深化
③ 学習意欲をかきたて、一人ひとりを活かす学習指導の創意工夫

「学校教育目標」 「日本一笑顔のある安心安全な学校づくりを目指して」

【グラデュエーション・ポリシー】

自分のよさや可能性を知り、社会の中での自らの役割や責任についての自覚をもち、地域・社会への貢献活動を通して、地域のよさを学び、コミュニティを支えていく「人材」の育成に努めます。

そして、他者とともに生き、相手を尊重し、多様な人々との協働体験を通して、変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となる「人材」の育成に努めます。

【カリキュラム・ポリシー】

学校設定教科を活用した「基礎学力の定着」から「日本文化の学び」までを保証する特色ある教育課程編成により、教育活動の全てを通して、身につける資質・能力を獲得させます。また、ICT機器を利用して多様な学びを保障し、端末機器を効果的に活用した個別最適化された学習を目指します。

【アドミッション・ポリシー】

本校の使命や教育方針(スクール・ミッション)を理解し、将来の目標(保育士、調理師や栄養士など)に向かって、高校生活を主体的に活動し、目的意識をもって取り組む意欲ある生徒を求めています。

個性や可能性を探り、資質・能力の伸長(下関短期大学などへの進学)を目指して取り組む意欲ある生徒を求めています。

自分のよさと日々の成長を信じて、部活動や奉仕活動に積極的に参加する意欲ある生徒を求めています。

令和5年度 学校自己評価アンケート 下関短期大学附属高等学校

集計用紙

学校自己評価とは、教職員が、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について自ら評価し、その結果を公表するとともに改善に生かす活動です。学校自己評価の趣旨や内容を理解して頂き、アンケートにご協力下さい。

A: 良く取り組んでいる、B: だいたい取り組んでいる、C: あまり取り組めていない、D: まったく取り組めていない

評価項目			A	B	C	D
学校運営	開かれた学校づくり	1 学校情報の発信、公開を充実させることができたか。	2	8	6	0
		2 保護者や中学校等への広報活動の取組を組織化し、教職員の意識を向上させることができたか。	1	9	6	0
		3 配布物や保護者会を利用し、生徒の情報を家庭と共有することができたか。	2	9	5	0
		4 開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。	0	8	8	0
	学校全般	5 学校目標を理解して教育活動を進めているか。	3	13	0	0
		6 教育活動全般について協働体制を確立することができたか。	1	13	2	0
		7 適切な職場風土が形成されていると感じることができたか。	0	8	6	2
		8 学校の問題は明確にされ、教師間で共有することができたか。	0	5	11	0
		9 年間の具体的な行動目標を適切に設定することができたか。	2	8	6	0
	生徒指導	10 基本的な生活習慣を確立する指導に取り組むことができたか。	2	13	1	0
		11 生徒が充実した学校生活をおくるよう指導できたか。	2	12	2	0
		12 通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	3	8	5	0
		13 部活動や行事に積極的に取り組ませることができたか。	4	10	2	0
		14 HR活動や生徒会活動の活性化を図ることができたか。	1	11	4	0
		15 それぞれの立場で生徒理解を深める努力ができたか。	4	10	2	0
	進路指導	16 組織的な進路指導体制を確立させることができたか。	1	9	5	1
		17 生徒個々に応じた進路指導を充実することができたか。	3	8	5	0
		18 三者面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手だてとすることができたか。	4	7	4	1
		19 3年間を見通した進路指導を計画することができたか。	2	8	6	0
	教職員の 資質向上	20 授業改善のために研究授業や教科会を適切に実施することができたか。	1	8	7	0
		21 進路指導力向上のために研修会を開き、情報を共有することができたか。	1	6	9	0
		22 生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導をすることができたか。	2	8	6	0
		23 組織としての指導力(進路指導・生徒指導・教科指導)の向上を図ることができたか。	2	6	7	1
防災安全	24 校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことができたか。	3	12	1	0	
	25 防災教育・安全教育を適切に実施することができたか。	2	11	3	0	
教育課程	自ら学び 考える力 の育成	26 生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業ができたか。	0	10	6	0
		27 生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められたか。	0	11	5	0
		28 教育課程の編成は組織的に適切に行われたか。	1	12	3	0
	基礎基本 の定着	29 生徒の特性に応じた学習課題や学習形態を設定できたか。	2	10	4	0
		30 言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	1	12	3	0
		31 自ら学習する習慣を形成し、その習慣化を図る指導ができたか。	2	8	6	0
	総合的な探究 の時間	32 総合的な探究の時間は適切に計画され実施されたか。	3	10	3	0
特色化	33 学校設定教科・科目は学校の個性や特色を伸ばす役割を果たしたか。	5	8	3	0	
その他	人権教育 道徳教育	34 人権教育は適切に計画され実施されたか。	3	11	2	0
		35 人間としての在り方生き方の自覚を促し豊かな心や道徳性を持った生徒を育てる取組がされたか。	2	12	2	0
		36 道徳教育を意識した授業を進めることができたか。	2	12	2	0
	教育相談	37 教育相談活動が適切に計画され実施されたか。	4	11	1	0

令和5年度 学校自己評価アンケート 下関短期大学付属高等学校

集計用紙

学校自己評価とは、教職員が、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について自ら評価し、その結果を公表するとともに改善に生かす活動です。学校自己評価の趣旨や内容を理解して頂き、アンケートにご協力下さい。

A: 良く取り組んでいる、B: だいたい取り組んでいる、C: あまり取り組めていない、D: まったく取り組めていない

		評価項目		A	B	C	D
学校運営	開かれた学校づくり	1	学校情報の発信、公開を充実させることができたか。	13%	50%	38%	0%
		2	保護者や中学校等への広報活動の取組を組織化し、教職員の意識を向上させることができたか。	6%	56%	38%	0%
		3	配布物や保護者会を利用し、生徒の情報を家庭と共有することができたか。	13%	56%	31%	0%
		4	開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。	0%	50%	50%	0%
	学校全般	5	学校目標を理解して教育活動を進めているか。	19%	81%	0%	0%
		6	教育活動全般について協働体制を確立することができたか。	6%	81%	13%	0%
		7	適切な職場風土が形成されていると感じることができたか。	0%	50%	38%	13%
		8	学校の問題は明確にされ、教師間で共有することができたか。	0%	31%	69%	0%
		9	年間の具体的な行動目標を適切に設定することができたか。	13%	50%	38%	0%
	生徒指導	10	基本的な生活習慣を確立する指導に取り組むことができたか。	13%	81%	6%	0%
		11	生徒が充実した学校生活をおくるよう指導できたか。	13%	75%	13%	0%
		12	通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	19%	50%	31%	0%
		13	部活動や行事に積極的に取り組ませることができたか。	25%	63%	13%	0%
		14	HR活動や生徒会活動の活性化を図ることができたか。	6%	69%	25%	0%
		15	それぞれの立場で生徒理解を深める努力ができたか。	25%	63%	13%	0%
	進路指導	16	組織的な進路指導体制を確立させることができたか。	6%	56%	31%	6%
		17	生徒個々に応じた進路指導を充実することができたか。	19%	50%	31%	0%
		18	三者面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手だてとすることができたか。	25%	44%	25%	6%
		19	3年間を見通した進路指導を計画することができたか。	13%	50%	38%	0%
	教職員の資質向上	20	授業改善のために研究授業や教科会を適切に実施することができたか。	6%	50%	44%	0%
		21	進路指導力向上のために研修会を開き、情報を共有することができたか。	6%	38%	56%	0%
		22	生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導をすることができたか。	13%	50%	38%	0%
		23	組織としての指導力(進路指導・生徒指導・教科指導)の向上を図ることができたか。	13%	38%	44%	6%
	防災安全	24	校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことができたか。	19%	75%	6%	0%
		25	防災教育・安全教育を適切に実施することができたか。	13%	69%	19%	0%
教育課程	自ら学び考える力の育成	26	生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業ができたか。	0%	63%	38%	0%
		27	生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められたか。	0%	69%	31%	0%
		28	教育課程の編成は組織的に適切に行われたか。	6%	75%	19%	0%
	基礎基本の定着	29	生徒の特性に応じた学習課題や学習形態を設定できたか。	13%	63%	25%	0%
		30	言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	6%	75%	19%	0%
		31	自ら学習する習慣を形成し、その習慣化を図る指導ができたか。	13%	50%	38%	0%
	総合的な探究の時間	32	総合的な探究の時間は適切に計画され実施されたか。	19%	63%	19%	0%
特色化	33	学校設定教科・科目は学校の個性や特色を伸ばす役割を果たしたか。	31%	50%	19%	0%	
その他	人権教育 道徳教育	34	人権教育は適切に計画され実施されたか。	19%	69%	13%	0%
		35	人間としての在り方生き方の自覚を促し豊かな心や道徳性を持った生徒を育てる取組がされたか。	13%	75%	13%	0%
		36	道徳教育を意識した授業を進めることができたか。	13%	75%	13%	0%
	教育相談	37	教育相談活動が適切に計画され実施されたか。	25%	69%	6%	0%

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

1年 生徒 （59）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	29	21	7	0	2	59
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	36	14	6	2	1	59
3	学校生活は楽しい。	37	8	7	3	4	59
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	29	16	11	2	1	59
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	23	16	14	3	3	59
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	25	24	8	2	0	59
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	28	19	5	5	2	59
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	34	16	8	1	0	59
9	進路情報が適切に提供されている。	32	14	9	4	0	59
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	29	19	7	4	0	59
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	27	16	14	1	1	59
12	部・同好会活動が活発な学校である。	28	16	11	3	1	59
13	楽しく学校行事に参加できている。	35	16	3	2	3	59
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	35	16	7	1	0	59
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	13	18	16	4	8	59
16	清掃活動がしっかり行われている。	33	17	6	3	0	59
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	29	22	6	2	0	59

個々の学力を考慮して授業を進めてほしい。
 学年ごとの先生には伝わってはいるけど、学校の先生全体に情報共有ができてたらもっと良くなると思います。
 トイレを改装して欲しい。
 行事を増やして思い出を作りたいので体育祭がしたい。
 学生らしい化粧なら許可が出てもいいと思った。その方が学校に来る子とか増えそう。
 挨拶をみんなができるような学校にできれば良いと思う。

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

1年 生徒（59）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	49%	36%	12%	0%	3%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	61%	24%	10%	3%	2%	100%
3	学校生活は楽しい。	63%	14%	12%	5%	7%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	49%	27%	19%	3%	2%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	39%	27%	24%	5%	5%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	42%	41%	14%	3%	0%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	47%	32%	8%	8%	3%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	58%	27%	14%	2%	0%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	54%	24%	15%	7%	0%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	49%	32%	12%	7%	0%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	46%	27%	24%	2%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	47%	27%	19%	5%	2%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	59%	27%	5%	3%	5%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	59%	27%	12%	2%	0%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	22%	31%	27%	7%	14%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	56%	29%	10%	5%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	49%	37%	10%	3%	0%	100%

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

2年 生徒 （65）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	29	19	13	2	2	65
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	34	15	13	2	1	65
3 学校生活は楽しい。	42	9	9	2	3	65
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	35	16	11	2	1	65
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	28	17	15	3	2	65
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	35	18	11	0	1	65
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	30	17	13	3	2	65
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	38	17	8	0	2	65
9 進路情報が適切に提供されている。	38	16	9	1	1	65
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	38	15	10	0	2	65
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	35	14	12	3	1	65
12 部・同好会活動が活発な学校である。	25	20	14	3	3	65
13 楽しく学校行事に参加できている。	42	12	7	2	2	65
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	36	21	5	1	2	65
15 保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	18	11	21	4	11	65
16 清掃活動がしっかり行われている。	34	17	11	1	2	65
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	36	16	9	1	3	65
スマートフォンを学校でも使いたい。 ルールが厳しいところと優しいところの基準が不明 全ての生徒は生まれつき人権を持っているため、自由を保障する義務を設けるべきである。 社会に出るにあたってノーメイクでは非常識だと言われるのに、学校へメイク禁止の意味がよく分かりません。練習としてメイクを取り入れるのが良いと思う。 アルバイトは休業中のみアルバイト経験だけでは外の事がある程度理解など出来ないと思う。						

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

2年 生徒 （65）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容		回答欄					回答者合計
		A	B	C	D	E	
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	45%	29%	20%	3%	3%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	52%	23%	20%	3%	2%	100%
3	学校生活は楽しい。	65%	14%	14%	3%	5%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	54%	25%	17%	3%	2%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	43%	26%	23%	5%	3%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	54%	28%	17%	0%	2%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	46%	26%	20%	5%	3%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	58%	26%	12%	0%	3%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	58%	25%	14%	2%	2%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	58%	23%	15%	0%	3%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	54%	22%	18%	5%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	38%	31%	22%	5%	5%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	65%	18%	11%	3%	3%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	55%	32%	8%	2%	3%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	28%	17%	32%	6%	17%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	52%	26%	17%	2%	3%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	55%	25%	14%	2%	5%	100%

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

3年 生徒（70）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	36	20	9	1	4	70
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	43	16	5	5	1	70
3	学校生活は楽しい。	45	13	8	3	1	70
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	43	18	7	0	2	70
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	27	20	16	5	2	70
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	41	15	10	1	3	70
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	36	19	10	0	5	70
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	46	13	7	1	3	70
9	進路情報が適切に提供されている。	50	12	4	4	0	70
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	51	11	7	1	0	70
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	43	12	12	3	0	70
12	部・同好会活動が活発な学校である。	33	16	13	5	3	70
13	楽しく学校行事に参加できている。	45	18	5	1	1	70
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	46	13	9	0	2	70
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	25	10	19	6	10	70
16	清掃活動がしっかり行われている。	35	24	10	1	0	70
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	41	17	7	3	2	70
ありがた迷惑と感ずる指導があった。							

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

3年 生徒（70）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	51%	29%	13%	1%	6%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	61%	23%	7%	7%	1%	100%
3	学校生活は楽しい。	64%	19%	11%	4%	1%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	61%	26%	10%	0%	3%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	39%	29%	23%	7%	3%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	59%	21%	14%	1%	4%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	51%	27%	14%	0%	7%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	66%	19%	10%	1%	4%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	71%	17%	6%	6%	0%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	73%	16%	10%	1%	0%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	61%	17%	17%	4%	0%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	47%	23%	19%	7%	4%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	64%	26%	7%	1%	1%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	66%	19%	13%	0%	3%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	36%	14%	27%	9%	14%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	50%	34%	14%	1%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	59%	24%	10%	4%	3%	100%

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

生徒合計 （194）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	94	60	29	3	8	194
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	113	45	24	9	3	194
3	学校生活は楽しい。	124	30	24	8	8	194
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	107	50	29	4	4	194
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	78	53	45	11	7	194
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	101	57	29	3	4	194
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	94	55	28	8	9	194
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	118	46	23	2	5	194
9	進路情報が適切に提供されている。	120	42	22	9	1	194
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	118	45	24	5	2	194
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	105	42	38	7	2	194
12	部・同好会活動が活発な学校である。	86	52	38	11	7	194
13	楽しく学校行事に参加できている。	122	46	15	5	6	194
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	117	50	21	2	4	194
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	56	39	56	14	29	194
16	清掃活動がしっかり行われている。	102	58	27	5	2	194
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	106	55	22	6	5	194
各学年、学年集計に記載							

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

生徒合計 （194）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容		回答欄					回答者合計
		A	B	C	D	E	
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	48%	31%	15%	2%	4%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	58%	23%	12%	5%	2%	100%
3	学校生活は楽しい。	64%	15%	12%	4%	4%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	55%	26%	15%	2%	2%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	40%	27%	23%	6%	4%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	52%	29%	15%	2%	2%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	48%	28%	14%	4%	5%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	61%	24%	12%	1%	3%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	62%	22%	11%	5%	1%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	61%	23%	12%	3%	1%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	54%	22%	20%	4%	1%	100%
12	部・同好会活動が活弁な学校である。	44%	27%	20%	6%	4%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	63%	24%	8%	3%	3%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	60%	26%	11%	1%	2%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	29%	20%	29%	7%	15%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	53%	30%	14%	3%	1%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	55%	28%	11%	3%	3%	100%
各学年、学年集計に記載							

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

1年 保護者 （63）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	22	24	13	4	0	63
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	18	26	18	1	0	63
3	本校に入学させて良かった。	33	17	12	1	0	63
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	19	29	15	0	0	63
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	24	22	12	4	1	63
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	15	33	13	1	1	63
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	20	28	10	4	1	63
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	21	23	17	2	0	63
9	学校から進路情報は届いている。	11	23	21	6	2	63
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	14	24	20	3	2	63
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	23	15	21	2	2	63
12	部・同好会活動が活発な学校である。	15	24	16	4	4	63
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	20	26	14	3	0	63
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	16	26	17	3	1	63
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	16	24	21	1	1	63
16	清掃活動が行き届いた学校である。	24	27	10	1	1	63
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	22	24	15	2	0	63
<p>勉強のハードルを上げて欲しい。 学校内の安心・安全をより高めて欲しい。 防寒着等の許容範囲を広げて欲しい。 制服に関する校則の基準が教師によって意見が異なるのは子供が混乱するので統一して欲しい。 携帯電話の利用について、授業中の使用は禁止は理解できますが、昼休みなど友達同士のコミュニケーションには使用しても良いのではないのでしょうか。親からも学校に電話するほどではない質問を子供に連絡する事で早く先生に確認をとることができると助かります。 男子が運動出来る部活動がもう少しあると良いと思います。</p>							

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

1年 保護者 （63）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	35%	38%	21%	6%	0%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	29%	41%	29%	2%	0%	100%
3	本校に入学させて良かった。	52%	27%	19%	2%	0%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	30%	46%	24%	0%	0%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	38%	35%	19%	6%	2%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	24%	52%	21%	2%	2%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	32%	44%	16%	6%	2%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	33%	37%	27%	3%	0%	100%
9	学校から進路情報は届いている。	17%	37%	33%	10%	3%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	22%	38%	32%	5%	3%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	37%	24%	33%	3%	3%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	24%	38%	25%	6%	6%	100%
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	32%	41%	22%	5%	0%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	25%	41%	27%	5%	2%	100%
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	25%	38%	33%	2%	2%	100%
16	清掃活動が行き届いた学校である。	38%	43%	16%	2%	2%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	35%	38%	24%	3%	0%	100%

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

2年 保護者 （54）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	26	20	6	1	1	54
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	23	24	3	4	0	54
3	本校に入学させて良かった。	36	8	6	3	1	54
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	18	31	4	1	0	54
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	21	23	6	3	1	54
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	20	25	7	2	0	54
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	21	25	5	1	2	54
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	22	24	6	2	0	54
9	学校から進路情報は届いている。	22	19	8	3	2	54
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	23	19	11	1	0	54
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	22	15	15	1	1	54
12	部・同好会活動が活発な学校である。	19	14	19	1	1	54
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	21	24	7	2	0	54
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	21	21	12	0	0	54
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	18	23	10	3	0	54
16	清掃活動が行き届いた学校である。	24	20	6	3	1	54
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	21	22	8	2	1	54

部活動について、活動スケジュールを早めに決めて連絡していただきたい。生徒の主体性を第一に考えた指導をお願いします。

きちんと仕事をされてる教職員の方々もいらっしゃいますが、正直、そうでないと感じられる方もいます。学校を信じて子供を預けている親としては、そういう先生の対応に直面した時、その事をどこへ相談したら良いのか。

地元企業や地域のお店とコラボして商品開発をしたり販売したりなど下関が活性化するお手伝いをさせてほしい。またバイトを通して色々な社会勉強や人間関係の構築、経験ができるので、もう少し範囲を広げて許可してほしい。伝統ではなく、時代に合った社会で、大きな目で見てほしい。

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

2年 保護者 （54）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	48%	37%	11%	2%	2%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	43%	44%	6%	7%	0%	100%
3	本校に入学させて良かった。	67%	15%	11%	6%	2%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	33%	57%	7%	2%	0%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	39%	43%	11%	6%	2%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	37%	46%	13%	4%	0%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	39%	46%	9%	2%	4%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	41%	44%	11%	4%	0%	100%
9	学校から進路情報は届いている。	41%	35%	15%	6%	4%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	43%	35%	20%	2%	0%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	41%	28%	28%	2%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	35%	26%	35%	2%	2%	100%
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	39%	44%	13%	4%	0%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	39%	39%	22%	0%	0%	100%
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	33%	43%	19%	6%	0%	100%
16	清掃活動が行き届いた学校である。	44%	37%	11%	6%	2%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	39%	41%	15%	4%	2%	100%

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

3年 保護者 （45）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	19	11	12	2	1	45
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	20	10	10	3	2	45
3	本校に入学させて良かった。	26	9	8	2	0	45
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	16	15	14	0	0	45
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	12	17	9	4	3	45
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	17	14	10	2	2	45
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	16	15	9	3	2	45
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	16	16	10	3	0	45
9	学校から進路情報は届いている。	15	17	12	1	0	45
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	19	13	10	2	1	45
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	9	14	21	0	1	45
12	部・同好会活動が活発な学校である。	8	14	20	2	1	45
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	19	16	9	1	0	45
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	15	18	10	2	0	45
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	14	14	15	1	1	45
16	清掃活動が行き届いた学校である。	17	18	10	0	0	45
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	17	15	10	2	1	45

時代に合わせた教員の対応、校則の見直しをした方がいいのではないのでしょうか。生徒の扱いが幼い、これが高校生なのかと疑う。教員の質にも疑問、自己中心的な発言や客観的な見方ができていない。教師としての立場からの偏見を感じられる。変なところで校則が厳しいと思います。

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

3年 保護者（45）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	42%	24%	27%	4%	2%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	44%	22%	22%	7%	4%	100%
3	本校に入学させて良かった。	58%	20%	18%	4%	0%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	36%	33%	31%	0%	0%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	27%	38%	20%	9%	7%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	38%	31%	22%	4%	4%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	36%	33%	20%	7%	4%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	36%	36%	22%	7%	0%	100%
9	学校から進路情報は届いている。	33%	38%	27%	2%	0%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	42%	29%	22%	4%	2%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	20%	31%	47%	0%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	18%	31%	44%	4%	2%	100%
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	42%	36%	20%	2%	0%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	33%	40%	22%	4%	0%	100%
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	31%	31%	33%	2%	2%	100%
16	清掃活動が行き届いた学校である。	38%	40%	22%	0%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	38%	33%	22%	4%	2%	100%

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

保護者合計 （162）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	67	55	31	7	2	162
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	61	60	31	8	2	162
3	本校に入学させて良かった。	95	34	26	6	1	162
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	53	75	33	1	0	162
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	57	62	27	11	5	162
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	52	72	30	5	3	162
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	57	68	24	8	5	162
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	59	63	33	7	0	162
9	学校から進路情報は届いている。	48	59	41	10	4	162
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	56	56	41	6	3	162
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	54	44	57	3	4	162
12	部・同好会活動が活発な学校である。	42	52	55	7	6	162
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	60	66	30	6	0	162
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	52	65	39	5	1	162
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	48	61	46	5	2	162
16	清掃活動が行き届いた学校である。	65	65	26	4	2	162
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	60	61	33	6	2	162

各学年、学年集計に記載

令和5年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

保護者合計 （162）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	41%	34%	19%	4%	1%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	38%	37%	19%	5%	1%	100%
3	本校に入学させて良かった。	59%	21%	16%	4%	1%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	33%	46%	20%	1%	0%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	35%	38%	17%	7%	3%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	32%	44%	19%	3%	2%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	35%	42%	15%	5%	3%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	36%	39%	20%	4%	0%	100%
9	学校から進路情報は届いている。	30%	36%	25%	6%	2%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	35%	35%	25%	4%	2%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	33%	27%	35%	2%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	26%	32%	34%	4%	4%	100%
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	37%	41%	19%	4%	0%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	32%	40%	24%	3%	1%	100%
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	30%	38%	28%	3%	1%	100%
16	清掃活動が行き届いた学校である。	40%	40%	16%	2%	1%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	37%	38%	20%	4%	1%	100%
各学年、学年集計に記載							

令和5年度 第1回 授業評価 集計結果

質問項目	4	3	2	1
1 説明はいいいで聞き取りやすかった。	78.4 %	18.5 %	2.4 %	0.7 %
2 指示はわかりやすく、板書は見やすかった。	76.8 %	19.7 %	3.0 %	0.5 %
3 授業の進度は適切であった。	78.0 %	19.7 %	1.7 %	0.6 %
4 生徒の理解を確認しながら授業を行っていた。	76.4 %	20.2 %	2.7 %	0.7 %
5 先生は熱意をもって教えてくれた。	82.9 %	15.4 %	1.2 %	0.5 %
6 クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。	68.3 %	28.3 %	2.3 %	1.1 %
7 授業内容がよく理解できた。	66.3 %	26.7 %	5.5 %	1.5 %
8 授業に積極的に参加した。	74.9 %	22.0 %	2.8 %	0.3 %
9 授業内容は興味深いものであった。	68.3 %	24.7 %	5.0 %	2.1 %
10 授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	70.9 %	24.0 %	4.1 %	1.1 %

4:あてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない

令和5年度 第1回 授業評価 考察(その1)

教科	考 察
国語	例年の傾向であるが、本校の生徒は国語に対して肯定的な結果が多い。漢字や表現に対して苦手意識をもっている生徒もいるのは事実であるが、授業自体は意欲的に臨めているようだ。新学習指導要領と旧学習指導要領の両方を指導しないといけないので、国語は特に教科書が変われば教えることも全て一新される。教科書に縛られすぎてもいけないが、評価材料をなるべく集めながら、今後も引き続き指導していきたい。
社会	概ね評価結果は良好であった。科目の特性があり、歴史科目は身近なものとして捉えることが難しく、「7. 授業内容がよく理解できた。」と「9. 授業内容は興味深いものだった。」については、その割合が低くなっている。授業内容を工夫することで興味を持たせるものにしたい。特に、教えるだけにとどまらず、調べる、考える、表現するを意識して行いたい。また、ちゃんと理解できるように机間巡視など含めて細かな指導に努めたい。
数学	概ね肯定的な評価が多かったが、「7. 授業内容がよく理解できた。」と「9. 授業内容は興味深いものだった。」については、その割合が低くなっている。まずは、授業の内容に興味を持ってもらうため事前の動機づけをしっかりと、理解力を高めるために生徒が自ら学べる環境を整えていけば授業の内容も身に付けてくると思う。ICTなどをもっと活用して今後の授業につなげていきたい。
理科	全体的には肯定的な意見が多く、概ね良好であるといえるが、「7. 授業がよく理解できたか」という問いに2割程度否定的な点が課題である。1, 2年においては、教科書の内容を進度表に基づいて進めると、やはり一定程度、学習内容が理解できないまま次の授業に進んでしまうことになる。中学校の学習内容が定着していない生徒の理解の状況を確認しながら授業を進めていく心がけたい。
保健体育	肯定的な評価が多く概ね良好といえる。スポーツや運動をすることが好きという生徒の中には特に球技が好きという生徒が多く、逆に走るのが苦手・嫌いという生徒が多い。体育科の実技においては、二極化する傾向が強いので、生徒の実情に応じた授業作りをしていきたい。また、クラスによって人数の差が大きく、運動量にばらつきがあることも課題である。さらに工夫をして効率の良い授業展開を目指していく必要があると感じている。
芸術	どの項目も90%以上の肯定的結果があった。これは、昨年度より「音楽理論」や「創作活動」の取り入れ方を改善した成果だと思われる。「音楽」は、単元における個人差が大きいため、常に関心を高められるような働きかけを実践していきたい。
外国語	今回、質問項目で英語が好きかどうか確認した。改めて、嫌いや必要性を感じない生徒が多くいた。その中でも、分かりやすかったや分かって楽しくなったなどの声が多くあった。分かる、活動するなどの刺激を与えながら授業を行っていくことが大事だと感じた。生徒がどのようにしたら意欲的に取り組むことができるのか内容と理解度を確認しながら授業を進めていきたい。
情報	情報Ⅰは共通テストが実施されるようになるので、実技より座学を重視した授業を展開している。とはいえ、生徒のコンピュータの操作に関する技術は、まだまだ未熟である。今学期はタブレットの使用になれるために、タイピングに毎回取り組んだが、単元の内容を充実させようと思うと、これ以上時間が割けないのが現状である。2学期以降は、タブレットを利用しながら単元のまとめや感想記入、調べ学習をすることで座学と実技のバランスをとっていきたい。 多くの生徒が肯定的に捉えてくれているので、授業の内容と実生活を結びつけるように事例をあげながら教材研究と授業の実施に取り組みたい。

令和5年度 第1回 授業評価 考察(その2)

教科	考 察
家庭	<p>自立、高齢者分野での授業が印象に残っている生徒が多かった。 2学期は調べ学習やグループ活動も取り入れ、自ら考え、発表する時間もつくっていききたい。生活に関わる教科なので、より興味を持ってもらえるような授業も展開していきたい。</p>
総合的な探究の時間	<p>総合的な探究において、学年・クラスにより扱う課題は異なっているが、全体を通してSDGsをテーマに学習を進めている。アンケートでは、すべての質問項目において肯定的な意見が95%以上あり、目標は達成しているといえる。 2学期以降は、生徒が個別に抱いた疑問や課題をインターネットや話し合い活動を通して解決できるようサポートする取り組みを行うことで、学びを深めることができると考える。</p>
キャリアデザインⅠ群	<p>肯定的な意見がほとんどである中で、否定的な意見を正直に述べているごくわずかな生徒の意見を軽視せずに、この結果を真摯に受け止め、改善点を模索していく必要がある。</p>
キャリアデザインⅡ群	<p>肯定的な意見がほとんどではある中で、否定的な意見を正直に述べているごくわずかな生徒の意見を軽視せずに、この結果を真摯に受け止め、改善点を模索していく必要がある。</p>
キャリアデザインⅢ群	<p>ほぼ肯定的な意見で、十分満足できるといえる。</p>
調理	<p>調理実習については、衛生面・包丁の扱いなど基本を学べたと感じている学生が多数であるため、基本をもとに食材の扱い方や調理方法をこれからの授業内容を展開していきたい。 また、今後も生徒が授業に積極的に取り組みながら、調理師として意識できる人材を育成したい。</p>

令和5年度 第2回 授業評価 集計結果

質問項目	4	3	2	1
1 説明はていねいで聞き取りやすかった。	77.9 %	20.3 %	1.6 %	0.3 %
2 指示はわかりやすく、板書は見やすかった。	76.3 %	21.2 %	2.2 %	0.3 %
3 授業の進度は適切であった。	76.4 %	20.7 %	2.5 %	0.4 %
4 生徒の理解を確認しながら授業を行っていた。	73.9 %	23.1 %	2.3 %	0.6 %
5 先生は熱意をもって教えてくれた。	80.5 %	18.4 %	1.0 %	0.1 %
6 クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。	63.6 %	32.0 %	3.5 %	0.8 %
7 授業内容がよく理解できた。	64.3 %	29.9 %	5.1 %	0.7 %
8 授業に積極的に参加した。	70.0 %	27.3 %	2.5 %	0.2 %
9 授業内容は興味深いものであった。	68.6 %	25.7 %	4.1 %	1.6 %
10 授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	69.8 %	26.4 %	3.3 %	0.5 %

4: そう思う 3: だいたいそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

令和5年度 第2回 授業評価 考察(その1)

教科	考 察
国語	新学習指導要領になり、まだ探りながらの進め方ではあるが、特に主体的に取り組む態度の評価をするための手段を残すことができているように思う。来年度は3年生に「文学国語」が入るため、春季休業の間に準備を進めたい。
社会	集計結果から考察するに質問6の「クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある」の回答において8%の生徒が否定的であった。それはおそらく周りの取り組む態度、ノートをとってない、集中してない、居眠りしてなど、クラス全体の空気をよくしていく必要があると考えます。
数学	第1回目と比較しても概ね肯定的な評価が多かったが、相変わらず「7. 授業内容がよく理解できた。」と「9. 授業内容は興味深いものだった。」については、その割合が低くなっている。第1回目の考察でも述べたが、来年度に向け、どのようにすれば授業の内容に興味を持ってもらえるか、理解力を高めるためにどのような準備をすれば良いかを考えていきたい。また、まだまだICTなどが活用できていないので、今後の授業でうまく活用し、上記の課題を解決していきたい。
理科	授業に対する評価は、設問7の「授業内容がよく理解できた」が、肯定的な評価が85.2%、設問9の「授業内容は興味深いものだった」が、88.6%で、他の設問は全て90%を超えており、授業については評価が得られていると考える。しかしながら、学習内容に関する興味が低く、理解ができていない生徒の存在が浮かび上がる。教科書を中心に教えつつ、生徒の日常生活に関わる部分から興味を持たせる努力が必要だと考える。
保健体育	肯定的な評価が多く良好といえる。特に質問項目1においては、肯定的な回答が100%であり、日頃の授業の成果が出たといえる。また、スポーツや運動をすることが好きという生徒が約80%であったことから積極的に取り組んでいることがうかがえる。一方、運動能力の二極化は本校でも強い傾向にあるので、今後も生徒の実情に応じた授業作りをしていきたい。また、クラスによって人数の差が大きく、運動量にばらつきがあることも課題である。さらに工夫をして効率の良い授業展開を目指していく必要があると感じている。
芸術	第1回目のアンケートと比較し、全体的に肯定的意見が増えた。中でも項目8の「授業に積極的に参加したか」については、肯定的評価が100%となった。音楽が苦手な生徒も熱心に取り組んでいたという結果から、今後も課題の明確化、課題解決のための手立てを大切に授業を展開していきたい。
外国語	アンケートの結果が予想よりも良くどのポイントが良い評価につながっているのかは分析できていないが、英語嫌いを増やさないように楽しいという感情や基礎が分かったという感覚を増やしていきたい。また、デジタルブックを活用して電子黒板も活用している教員もいるので情報交換をしながら指導方法を探していきたい。
情報	肯定的な意見が多いのは、2学期から3学期にかけて、タブレットを使用してレポートの提出や課題の取り組みをくり返し実施したことが、生徒の技術向上などの成果となって現れている成果ではないかと思われる。近年はパソコン等、ICT機器の操作という要素に加え、クラウドの仕組みも理解しなければ、ICT機器を使いこなすことはできなくなっている。単純に操作方法を教授するのではなく、システムの仕組みを理解させ、社会に出てからも同様のシステムを使いこなせる実践力を身につけさせたい。

令和5年度 第2回 授業評価 考察(その2)

教科	考 察
家庭	2学期は衣食住、消費生活の幅広い分野の授業を行ったが、その中で「災害の備え」「食事のマナー」について印象に残っている生徒が多かった。特に災害の備えは、調べ学習を取り入れたことで何を準備すべきか、どこに逃げるのか、自ら考え、防災の大切さを学んだ生徒が増えたように感じる。また、お正月おせち料理を食べるときや能登半島地震が起こった際、家庭科の授業を思い出し、他人事ではなく自分のこととして考えてくれた生徒もいたようでその点ではよかったと思う。授業の進行具合や板書の色、班活動について書いている生徒もいたので、よりわかりやすく授業を進められるよう今後改善していきたいと思う。
総合的な探究の時間	総合的な探究において、学年・クラスにより扱う課題は異なっているが、全体を通してSDGsをテーマに学習を進めている。アンケートでは、すべての質問項目において肯定的な意見が96.6%以上と前回結果を上回っており、目標は達成しているといえる。生徒が自分で課題を見つける活動があまり進んでいないように感じる。今後も生徒が自分で興味を持てる課題を見つけ、自ら学ぶ姿勢を育てる活動を仕組みたい。
キャリアデザインⅠ群	最も評価が低い項目は、9「授業内容は興味深いものだった」で、98%である。生徒の希望も最大限尊重しており、生徒もキャリアデザインⅠを学ぶ意義を感じていると思われる。
キャリアデザインⅡ群	最も評価が低かった項目10は、「授業を通して新しい知識・技能・考え方が身に付いた。」で、96.6%である、低い結果ではないが、授業を受けて成長を感じられなかったと感じる生徒が3.4%もいることを真摯に受け止めたい。
キャリアデザインⅢ群	ほぼ肯定的な意見で、十分満足できるといえる。
調理	各クラス理解しようと意欲的に授業に取り組み、実習も積極的に行動していると思う。わずかながら、消極的な部分が見られるので、今後の授業が充実するよう、実習内容を見直し、生徒の理解が深められるように努めたい。

1、自己評価結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
教員	<p>学校全般</p> <p>⑤学校目標を理解して教育活動を進めているか。</p> <p>生徒指導</p> <p>⑩基本的な生活習慣を確立する指導</p> <p>防災安全</p> <p>⑭校内諸活動における事故防止</p> <p>教育相談</p> <p>⑰教育相談活動が適切に計画され実施されたか。</p>	<p>開かれた学校づくり</p> <p>④開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。</p> <p>学校全般</p> <p>⑦適切な職場風土が形成されていると感じることができたか。</p> <p>⑧学校の問題は明確にされ、教師間で共有することができたか。</p> <p>教職員の資質向上</p> <p>⑱進路指導に関する研修</p> <p>⑳組織としての指導力の向上</p>	<p>本校の教員は生徒の安全や安心、生活習慣を身につけさせる指導に手ごたえを感じている。一方、多くの教員が教員間の共通理解に問題があると感じ、組織としての取り組みを不十分と感じている。つまり、個人によって教育活動や指導への関わり方に差があると言える。</p> <p>スクールポリシーを定期的に確認し、全教員が生徒の指導に関わっていくという姿勢が必要である。</p>

2、生活アンケート結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
生徒	<p>3. 進路指導</p> <p>⑧各学年に応じた進路指導が行われている。</p> <p>4. 行事・特別活動</p> <p>⑬楽しく学校行事に参加できている。</p> <p>5. その他</p> <p>⑭本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。</p>	<p>2. 生徒指導</p> <p>⑤生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。</p> <p>5. その他</p> <p>⑮保護者がかかわる育友会行事について知っている。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が5類に移行し学校行事が制限なして行われるようになったので、生徒も学校行事の充実を感じている。今年度も生徒会役員を中心に多くの行事を行った。その成果が好評価として現れている。</p> <p>もともと課題であった育友会活動の活発化への取り組みは、コロナ禍で中断され、来年度の大きな課題である。</p>
保護者	<p>1. 高校生活全般</p> <p>③本校に入学させて良かった。</p> <p>④本校は、地域に根差した教育活動を行っている。</p> <p>5. その他</p> <p>清掃活動が行き届いた学校である。</p>	<p>2. 生徒指導</p> <p>⑤生徒は、校則を良く守り規律正しく生活している。</p> <p>4. 行事・特別活動</p> <p>⑪部・同好会顧問として良く指導している。</p> <p>⑫部・同好会活動が活発な学校である。</p>	<p>本校が掲げる安心安全な学校づくり、地域に貢献できる人材育成という理念を多くの保護者が感じている結果であった。一方、校則に関する指導や生徒の遵守については疑問に思っている生徒、保護者が多いようである。教員間の共通理解だけでなく、学校と保護者間の共通理解を深めていけるよう、情報発信や情報共有に努めたい。</p>
その他	○いじめアンケート:いじめアンケートを実施。		

3、授業評価結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
一回目	<p>①説明はていねいで聞き取りやすかった。</p> <p>③授業の進度は適切であった。</p> <p>⑤先生は熱意をもって教えてくれた。</p>	<p>⑦授業内容がよく理解できた。</p> <p>⑨授業内容は興味深いものであった。</p>	<p>教員の熱心な指導は生徒に伝わっているが、理解度は低いという問題は今年度の結果にもあらわれている。また、クラスの学ぶ姿勢を問題視している生徒もいる。個別最適な学びを目指すとはいえ、集団として学びやすい環境を整えていくことは必要である。</p> <p>各教科の考察の中には、ICT機器を活用できていない、同じ教科でも教員によって差があることを問題に感じているものが目立った。ICT機器を導入して3年が経過する中で、教員によって差が出ていると思われる。定期的なICT研修を実施したい。</p>
二回目	<p>③授業の進度は適切であった。</p> <p>⑤先生は熱意をもって教えてくれた。</p>	<p>⑥クラス全体で真剣に取り組む雰囲気がある。</p> <p>⑦授業内容がよく理解できた。</p>	

その他	<p>今年度は地域貢献・連携活動として、多くの生徒が多くのイベントやボランティア活動に参加した。その取り組みは、少しずつであるが地域の方々や保護者に認知されつつある。今後は科やコースの特徴を活かした活動に取り組み、生徒に授業で学んだことの実践の場を与え、その学びを深めていきたい。</p> <p>生徒を取り囲む環境が目まぐるしく変化する時代、教員にも変化への適応力・対応力が求められている。既存の知識だけに頼らず、常に自己をアップデートするような姿勢が必要不可欠である。教員の意識を向上させるような教員研修を実施していきたい。</p>
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価領域	令和5年度 学校関係者評価委員会の意見
高校生活	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活が楽しいと思っている生徒が多いことが、学校にとっては、何よりも大切なことである。 ・地域に根ざした教育活動に関する評価に生徒と保護者で差がある。保護者に対してPR活動が不足しているのではないか。 ・一部の生徒は充実感を得られていない。一人ひとりが自分をいかせる場を見いだせるように丁寧な指導をして欲しい。 ・職員室での何気ない会話の中で、生徒の情報交換ができることを期待する。 ・学校生活に対する不満や意見は教職員全員で考え改善して欲しい。
教科指導	<ul style="list-style-type: none"> ・授業のねらいをはっきりさせ、教員が説明する時間、生徒に思考させる時間、表現させる時間を明確にすることが大切である。 ・授業内容の理解と興味を高めるために、フォローアップ体制を整えるべきではないか。 ・個々の学力に応じた授業を求める声がある。ICTの活用も含め、指導の工夫をして欲しい。 ・ICT教育についていけない生徒に全教員で対応して欲しい。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事で来客に接する生徒の態度は、礼儀正しく、常に笑顔で接していた。 ・生徒保護者から高い評価を得ている項目もある。教員が自信を持つようにして欲しい。 ・保護者と教員間の意思疎通の方法を今後も工夫して欲しい。 ・教員の言動は生徒に大きな影響を与えることを心に留めて、指導して欲しい。 ・学校の校訓を身につけ、卒業時にはこの学校を選んでよかったという声が聞こえるよう期待する。 ・男子生徒が増え、問題も出てくると思うが、全教員で共通理解して指導にあたって欲しい。
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・進路について生徒に情報が提供され、個々への指導が行われていることで、生徒の意欲を喚起させているのではないか。 ・進路情報が確実に届くよう、手段や方法を変えてみてはどうか。 ・先生方の自己評価から、進路指導は3学年担当が行うという意識があるのではないかと感じた。3年間を見通した進路指導計画を意識して欲しい。 ・進路指導の充実には生徒募集にもつながる。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会との方々との交流は、学校を知ってもらうチャンスであり、信頼関係を築き、人材育成にも繋がっていく。 ・文化祭の作品は、生徒の熱意と指導者のきめの細かな指導が伺えた。 ・コロナが終息し学校行事の充実が伺える。協調性やチームワークを学ぶ場として大切にしたい。 ・男子の部活動については、生徒保護者に現状を理解してもらう機会を設けてはどうか。 ・男子生徒を入学させる以上、部活動の充実に取り組むべきではないか。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・目に見える形の地域貢献に努めるために、桜山学園構想や中期計画に基づいて、教員がひとり一人実行して欲しい。 ・教員は常に仕事に前向きであること、いつでも人に見られている職業であることを自覚して欲しい。 ・教員間で学校の問題を常に共有できるようにして欲しい。 ・IT化、DX化が進む中、教員の意識改革も進んでいるように思う。急激な変化についていけない生徒に寄り添うことも大切である。 ・校内研修で中期計画、桜山学園構想を熟読する機会を設けて欲しい。 ・調理科から短大への進学者が減少傾向にある原因を探って欲しい。